



あなたと創るふるさとの暮らし

政 策

平成 22 年 6 月 7 日

松本たけし

# 「あなたと創るふるさとの暮らし」政策

政策の目標

## あなたと創るふるさとの暮らし

「子ども」と「自然」と「文化」を大切にする

「お年寄り」や「障がい者」を大切にする

「働く人」の雇用を守り「産業」を輝かせる



## 政策の理念

# 私の先祖が代々生活し、私を育て、 私が暮らしている「ふるさと信州」。

今、このふるさと信州長野県は、毎年人口が減少し、子どもを取り巻く環境にも不安が広がっています。高齢者や、働く人のなかにも、生活の不安と焦燥感が広がり、どうしたらいいのかわからない閉塞感さえあります。

その要因のひとつは、長寿社会（人生 80 年時代）が到来したにもかかわらず、社会福祉制度、経済成長や雇用制度等の社会の仕組みが、未だそれに対応できるものになっていないからです。行政の財政赤字、経済の低迷などが、その閉塞感に追い討ちをかけています。

この問題を解決するには、国による制度改革が基本ですが、地方から声をあげるとともに、地方としてもその制度を補完し、さらには国をリードする政策をつくる必要があります。

私は、これらの政策にまず力をそそぎ、不安や焦燥感を取り除き、夢と希望の持てる長野県をめざします。

ふるさと信州にエネルギーを取り戻し、元気で活気あふれる地域の暮らしをつくることが私の政策理念です。



## 政策実現の 方策

長野県は、南北 200km を超え、標高差は約 3000m。多様な地形と風土に恵まれています。その結果、文化も伝統も、産業も教育も個性的で多彩、変化に富んでいます。

産業は、多様な風土に根ざした産物と伝統技術を基盤に、小規模ながら付加価値の高い製品を生みだしてきました。

農業は、小規模生産ながら、多様な花卉、きのこ、果物、野菜などの高品質で多様な産物を市場に送り出してきました。

観光も、温暖から亜寒帯までの多様な気候と地形を基盤に、四季の変化のはっきりした風土の中で生まれた景観があり、祭や伝統行事なども豊かです。

風土と地形、伝統が育んだ「手作り・少量・多種多様」のキーワードを大切に長野県を発展させます。

産業の変革期を迎えた今、新たな成長分野へシフトする産業を積極的に支援し、その振興につとめます。

ひとつひとつの地域（おおむね小学校を中心とする地域）を大切にし力をつけ、さらにその地域と地域をつなぎ、市町村から県域までを有機的にむすびつけ、長野県全域が力あふれるものにします。

行政事務の徹底した見直しを行い、財源を確保しつつ、「選択と集中」の視点をもって政策を実行します。

私はここに提案した政策を基本に県民の皆さまの意見をうかがって集約するとともに、国の制度改革として行なうべきものは国へ強く要望し、活気あふれるふるさとの暮らしを実現します。

政策実現の原点である市町村を積極的にサポートし、信頼される長野県をつくります。

## 政策実現の ための事業

### 1 「子どもたち」をふるさとの プロフェッショナルに

創造力にあふれ、豊かな感性をもち、  
ふるさとを愛する子どもたちを地域で育みます。

- 中学校の30人学級など学級編成を改善し教育環境の充実
- 障がい児特別支援学校等の充実
- 父母負担の軽減（学校徴収金の見直し）
- 不登校児・生徒の「居場所」づくりの推進
- 地域農産物を学校給食などに提供
- 里山で農林業などの体験学習の推進
- 美術館や博物館で「子ども学芸員」の体験実施
- 「子どもの本」の読書運動の推進

### 2 安心して地域でくらせる 「福祉・医療」に

いつでも、どこでも、誰でも、安心して地域で福祉・医療  
サービスが受けられるように制度、環境を充実させます。

- 宅幼老所、ショートステイなど在宅福祉や地域福祉の充実
- 特別養護老人ホームの設置支援、利用料の軽減など施設福祉の充実
- 医師をはじめ医療従事者の確保に努めるとともに福祉との連携
- 助産所の設置を促進するとともに助産師の支援の強化
- 福祉医療費の窓口無料化など医療費補助の充実
- 子育て支援センターや夜間保育の充実などの子育て支援
- 高齢者や障がい者にやさしいまちづくり、  
バリアフリー（ユニバーサルデザイン）の推進
- 健康長寿促進運動をすすめ健康でいきいきとしたくらしの推進
- 障がい者のスポーツ・文化芸術活動を支援し社会参加の推進

### 3-① 地域が誇れる「産業」と 「雇用」の確保を

新たな成長分野へシフトする産業への積極的な投資により、  
産業の振興と雇用の確保に努めます。

地域の生産物や、技術力、サービス等が誇りになるように支援します。

- 産学官連携により新成長分野（電気自動車・医療福祉機器など）へ  
進出する企業、産業の技術力の開発支援と雇用確保
- 地域産業・中小企業の技術力の向上支援
- 金融融資制度の充実
- 将来の産業を担う人材の育成
- 若者就業支援センター「ジョブカフェ信州」の充実と雇用のミスマッチの解消
- 農林業の地域産品のブランド化とマーケティングの推進
- 新しい農業技術の開発と導入の推進
- 農薬削減や有機栽培農業の支援と地域奨励作物の推進
- 農林業就業者を支援し、その後継者と雇用確保の両立、  
及び農林業従事希望者への支援
- 鳥獣被害対策の推進
- まちなか空き店舗活用等の推進
- 観光と有機的に結びつけた商店街の活性化

### 3-② 世界に通用する観光県を

長野県は日本が誇るアルプス、美しい山野、田園風景、  
温泉、美術館、博物館など観光資源の宝庫です。

これらをつなぎ合わせ、その資源の価値をさらに高め、  
世界に通用する日本一の観光県をめざします。

- 長野県フィルムコミッションを立ち上げ、映画・テレビのロケ地を誘致し、  
新たな観光資源の創造
- 森林セラピー、アートセラピー、温泉療法などと、  
人間ドックを組み合わせた健康ツアーを実施
- 「信州サマーオフィス」を推奨し、滞在型観光の推進
- 美術館、博物館を結んで「信州ミュージアムライン構想」の実現
- 隣県と協力し快適な山岳観光の推進
- ウィンタースポーツやふるさとの歴史・文化を海外に発信し、外国人観光客の誘致
- 信州まつもと空港への国際チャーター便の増便、札幌、福岡便の  
利用促進や遊覧飛行の実施
- 各地の観光資源を結ぶマップの作成、および自転車ツアーやローカル線ツアーの推進
- 食文化を満喫する食べ歩き、飲み歩きツアーの推進

## 4 災害に強い「地域」を

自然と共生しつつ、災害の防止機能を高めるとともに、災害時の救助に万全を期します。

- 可能な限りコンクリートのダムによらない治水対策の推進
- 災害に強い森づくりの推進
- 迅速な災害情報の提供
- 災害時に援護が必要な高齢者や障がい者などの支援体制の強化
- 迅速かつ的確な災害救助の実施

## 5 ふるさとの「みち」を

ふるさとの絆づくりのきっかけとなる「みち」を整備します。

- ふるさとの暮らしに密着した災害時や緊急時に必要なみちの整備
- 老朽化した橋やトンネルの点検・補修の推進
- 高齢者や安全な通学のために必要な歩道の整備
- 弱者にやさしく、環境にやさしい公共交通の支援
- 広域的な自転車道の整備促進
- 光のみち（光通信網）の整備促進

## 6 活力ある「森」を

ふるさとの森をつくり  
里山の整備や森のエネルギーを活用します。

- 里山の整備と遊べる自然の創造
- 森のエネルギーや小水力発電の開発
- ふるさとの豊かな自然環境の保全
- 水源涵養林などの機能の向上
- 県産材の活用促進
- まちのなかに緑のオアシスの設置
- ゴミのリサイクルと廃棄物の適正処理の推進

## 7 楽しむ「文化」を

文化資源を掘り起こし、文化施設を活性化させ、楽しむ文化をつくります。

- 図書館、美術館、博物館の活性化の推進
- 美術、工芸、写真、音楽家などとの交流と新しい文化の創造
- 映画、芸術、工芸、音楽イベントなどの推進
- 歴史や伝統を掘り起こし、ふるさと文化の創造
- 文化・芸術活動の促進

## 8 身近で開かれた「県政運営」を

県民に開かれた県政運営を行います。

- 情報公開を徹底した県政運営
- 地域の皆さんとひざを交えた直接の話しあいなど身近な県政運営
- 市町村長との対等な対話の推進
- 政策実現に向けた行政組織への改革
- 「選択と集中」による健全な財政運営
- すべての県職員の熱意と力を結集して、県民の皆さんの目線に立った県政運営